

すくすく園では、お子様が病気の回復期にお預かりしています。普段は元気いっぱいの子ども達も疲労で体調を崩すこともあります。ご家庭でもかかりやすい病気についての症状と正しい対応を知っていればあわてずに済みます。鳥取県中部感染症流行情報を参考にいただき、手洗い、消毒、うがい、マスク着用を徹底しながら病気に負けないように体調管理を心がけていきましょう。

鳥取県中部感染症流行情報

疾病名	第1週	第2週	第3週	第4週
インフルエンザ	×	×	×	×
感染性胃腸炎	△	○	△	△
水痘（水ぼうそう）	△	×	×	×
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	×	×	×	×
手足口病	△	△	×	△
ヘルパンギーナ	×	△	◎	○
咽頭結膜熱	△	×	△	×
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	×	×	×	×
流行性角結膜炎	×	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×	×
伝染性紅斑	×	×	×	×
RSウイルス感染症	×	×	×	△

★警報発令中

◎流行している

△散発

○やや流行している

×患者発生極少又はなし

今月の気になる病気

ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナは、乳幼児に多く見られる夏風邪の代表的なウイルス性の感染症。主に「コクサッキーウイルスA群」が原因で、ウイルスの型がいくつかあるので、何度もかかってしまうことも珍しくありません。まれに大人も発症します。

どんな症状？

ヘルパンギーナの原因となるウイルスに感染すると、2～4日ほど無症状の潜伏期間を経て発熱やのどの痛み、口の中の水ぶくれなどの症状が現れます。口の中にできた水ぶくれが破れると強い痛みがあり、脱水症状や食欲不振を起こすこともあります。

かかってしまった時の対処法

・薬物療法

発熱や頭痛、喉の痛みなどに対して、解熱鎮痛剤などが使用されます。

ヘルパンギーナは数日で改善に向かいますが、これらの症状を和らげる治療を続けることで脱水を防ぐことと、体力の消耗をしないことが大切です。

・その他医療

水ぶくれの痛みなどで食べたり飲んだりするのが難しく脱水のおそれがある場合、点滴治療が必要になることがあります。

・自身でできるケア

脱水を防ぐため、こまめに水分補給を行いましょう。

食事はやわらかく刺激の少ないものを取りましょう。

（例えば、ゼリーやプリン、冷めたおじや、豆腐など）

